

第7回ハンセン病市民学会総会・交流集会 in 名護・宮古島

全体テーマ **いま、ぬけだそう！** ～手をつなぎ共に生きる社会へ～

● 5月20日(金) 会場 宮古南静園(公会堂)

1. 開 会 (14:00～14:15)

開会挨拶 宮里光雄(ハンセン病市民学会in名護・宮古島共同実行委員長)  
歓迎挨拶 下地敏彦(宮古島市長)

2. 交流集会(14:15～17:30) テーマ 『ハンセン病と戦争を考える』

亀浜玲子「概説 宮古における隔離政策」  
上里 栄「証言 戦争をのりこえて」  
フィールドワーク(A:海岸の壕コースB:園内コース) 回復者の証言

3. 交流の夕べ(18:00～20:00)

● 5月21日(土) 会場 名護市民会館(大ホール)

1. 開 会 (14:00～14:20)

主催者挨拶 訓覇 浩(ハンセン病市民学会共同代表)  
開会挨拶 金城雅春(ハンセン病市民学会in名護・宮古島共同実行委員長)  
歓迎挨拶 仲井真弘多(沖縄県知事)  
稲嶺 進(名護市長)

2. 総 会 (14:20～14:55) 2010年度活動・決算報告 2011年度活動方針・予算案

3. 交流集会(15:00～18:00)\*全体会

第1部 「ハンセン病回復者のいま」(15:00～16:30)

コーディネーター 青木美憲(邑久光明園副園長)  
パネリスト 神美知宏(全国ハンセン病療養所入所者協議会会長)  
平良仁雄(沖縄愛楽園退所者、沖縄愛楽園ボランティアガイド)  
宮里良子(ハンセン病回復者家族、れんげ草の会)

第2部 「いま、ぬけだそう！一手をつなぎ共に生きる社会へ」(16:30～18:00)

コーディネーター 山城紀子(フリーライター)  
パネリスト 金城幸子(沖縄愛楽園退所者、『ハンセン病だった私は幸せ』著者)  
新里よし子(『体験の世界 窓辺に光を～精神病なんて怖くない』著者)  
井上昌和(北海道HIV訴訟元原告、薬害エイズを考える会  
ハンセン病回復者と北海道をむすぶ会。北海道薬科大学講師)  
上里一之(チーム沖縄代表、  
「障がいのある人もない人もいのち輝く条例づくりの会」共同代表)

4. 全原協・全療協・弁護団・ハンセン病市民学会 主催

国賠訴訟勝訴10周年レセプション(18:30～20:30) 会場 名護市民会館(中ホール)

● 5月22日(日) 会場 沖縄愛楽園

1. 分科会(9:00～11:30)

【分科会A】「ハンセン病療養所退所者をめぐる問題」 ■会場 6センターホール

コーディネーター 亀浜玲子(ハンセン病と人権市民ネットワーク宮古共同代表)  
報告 細川 篤(琉球大学医学部講師)  
パネリスト 知念正勝(宮古退所者の会代表)  
磐井静江(ハンセン病回復者支援相談センター「ハート相談センター」窓口担当者)  
宮良正吉(退所者、大阪いちょうの会会長)\*ほか調整中  
具志堅博一(沖縄県ゆうな協会常務理事・事務局長)

【分科会B】「療養所の将来と地域医療—愛楽園と南静園から—」 ■会場 祈りの家教会

コーディネーター 八尋光秀(ハンセン病国賠訴訟西日本弁護団)  
パネリスト 宮里光雄(宮古南静園入所者自治会長)  
金城雅春(沖縄愛楽園自治会長)  
山内和雄(沖縄愛楽園・宮古南静園園長)\*ほか沖縄県行政関係者、名護市行政関係者交渉中

【分科会C】「啓発のあり方を問う」 ■会場 1センターホール

コーディネーター 原田恵子(福祉運動・みどりの風)  
パネリスト 小鹿美佐雄(駿河療養所入所者自治会会長)  
川邊嘉光(退所者)  
塩谷 俊(映画「ふたたび」監督)  
宜寿次政江(ハンセン病問題ネットワーク沖縄)  
牧野正直(邑久光明園名誉園長)

【分科会D】「国賠訴訟の意義と今後の課題」 ■会場 公会堂

1) 国賠訴訟とわたし 発言者(原告)玉城しげ、上野正子 インタビュアー 久保井 撰(西日本弁護団)

2) パネルディスカッション「国賠訴訟の意義と今後の課題」

コーディネーター 国宗直子(ハンセン病国賠訴訟西日本弁護団)  
パネリスト 弐 雄二(ハンセン病違憲国賠訴訟全国原告団協議会会長)  
内田博文(神戸学院大学教員)  
板井 優(ハンセン病国賠訴訟西日本弁護団)  
徳田靖之(ハンセン病国賠訴訟西日本弁護団)

2. 昼食(11:30～13:00)

3. 特別企画(13:00～15:00)「これからの当事者運動—全療協60年のあゆみに学ぶ」 ■会場 公会堂

コーディネーター 鎌田 慧(ルポライター、ハンセン病市民学会共同代表)  
パネリスト 神美知宏  
佐川 修(多磨全生園自治会長)  
竹内 渉(北海道アイヌ協会事務局次長)\*ほか調整中

4-1. 個別研究発表(13:00～13:45) ■会場 祈りの家教会

高久洋子、他「社会的に孤立しがちなハンセン病回復者・家族に対する見守り・個別支援に関する研究」

4-2. 沖縄企画「愛楽園ガイド講座番外編」(13:45～15:00) ハンセン病問題ネットワーク沖縄・ワークショップ

(1) 米軍が記録した廃墟の沖縄愛楽園 (2) ハンセン病と戦後沖縄の退所者 ■会場 祈りの家教会

5. ゆくタイム(13:00～15:00) ■会場 QOLセンター

\*ゆつくりのんびりおしゃべりしたい、交流したい人、どうぞいらっしやいませ。

6. まとめ(15:30～16:30) ■会場 公会堂

進行 辻 央、吉川由紀(ハンセン病問題ネットワーク沖縄)  
\*分科会・部会・特別企画などの報告要旨を発表 \*自由討論

◇部会(5月22日13:00～15:00)\*市民学会には下記部会があり、開催に向けて調整中です。

- 青年・学生部会「青年・学生の大交流会」
- 家族部会「例会」
- 教育部会「例会および学習交流会」
- 宗教部会「青木恵哉」
- 図書・資料部会(未定)

◇園内フィールド・ワーク(終日)\*希望者は各出発時刻までに事務本館前に集合してください。

\*日 程 第1回9:00～10:30 第2回10:30～12:00 第3回12:00～12:50(短縮バージョン)  
第4回13:00～14:30 第5回14:30～15:20(短縮バージョン)  
\*コース(案) 本館前集合→面会室→監禁室跡→納骨堂→北海岸→防空壕→スコアブランド公園  
→済井小中学校跡→弾痕の残る給水タンク→本館前解散